令和４年 10月28日 発行

行政と町民の調和（ハーモニー）

草津町議会だより Harmony

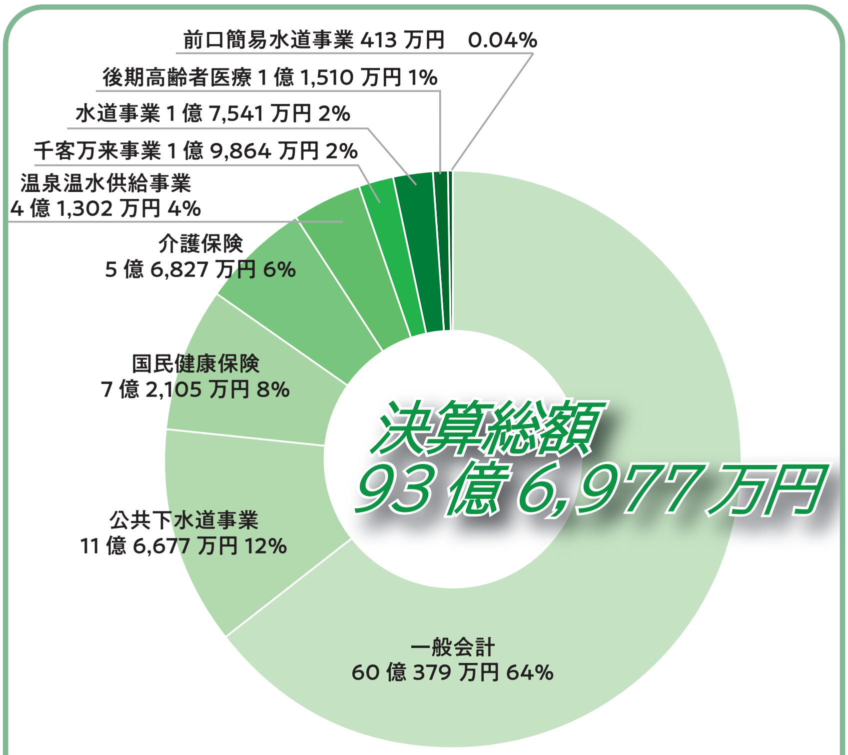
第162号

ヤナギランとススキ
越しに見る草津町

第8回　9月定例会

令和3年度　決算を認定

議案（決算認定について）
第　４号　一般会計
第　５号　国民健康保険特別会計
第　６号　介護保険特別会計
第　７号　後期高齢者医療特別会計
第　８号　公共下水道事業特別会計
第　９号　前口簡易水道事業特別会計
第１０号　水道事業会計
第１１号　温泉温水供給事業会計
第１２号　千客万来事業会計

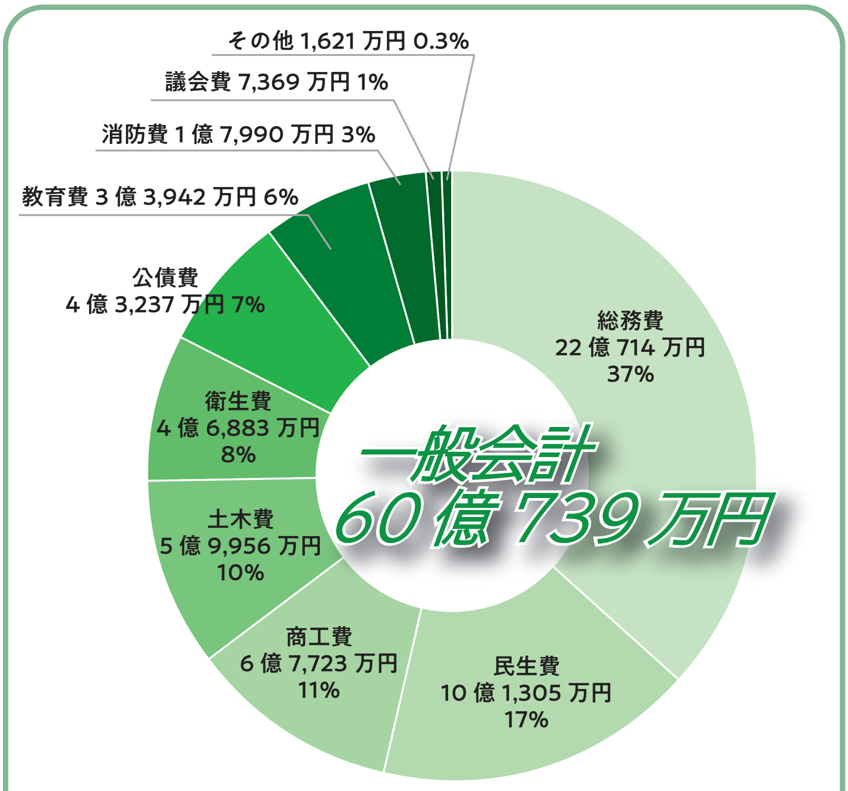


※企業会計（水道事業・温泉温水事業・千客万来事業）は収益的支出の額

決算の認定とは？

決算は、４月～翌年３月までの１年間（＝会計年度）の予算と実績を対比して作成されます。

会計管理者は会計年度ごとに決算書を作り、出納閉鎖後３カ月以内に町長へ提出しなければなりません。提出された決算書は、監査委員による審査を経て、最終的に議会の承認を得ることで認定となります。



※その他・・・農林水産業費・労働費

一般会計とは？

自治体にはいくつかの会計があり、会計ごとにお財布が分かれています。

このうち「一般会計」のお財布からは、福祉・教育・消防・道路事業など、住民の暮らしに直結する幅広い事業を行うためのお金が支出されます。

草津町には一般会計のほか全部で９つの会計があります。これらの会計の決算は、それぞれ個別に議会の承認を得る必要があるので、議案も９つに分かれることになります。

令和３年度 決算審査意見

浅香　勝
代表監査委員

宮崎　公雄
監査委員

一般会計

滞納問題については、例年並みに落ち着いた。また、不納欠損処分は、前年度に比べ45.8％と大幅に減額となった。

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響を加味した緊縮型となっているが、「社会資本整備総合交付金事業」で町民生活に密接した事業を行うとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として町民に対するワクチン接種を速いスピードで実施した。

その他に、給食費の完全無料化や中学生の制服購入補助、就学補助金などを継続して行っており子育て環境の体制が整えられている。

歳出の主要事業の他は、概ね前年と同様に推移しており、全体的には経費の節減が認められた。

国民健康保険特別会計

国保加入者数は、後期高齢者医療への移行及び社会保険の適用拡大により年々減少している。それに加えて前年度のコロナ拡大の影響により賦課額が下がり、徴収率も伸び悩んでいる。

医療費は、２年度が新型コロナウイルス感染拡大の影響と思われる受診控えのため大幅減となったが、３年度は４％の微増。滞納額及び不納欠損部分は、減少傾向にあるものの、徴収率は伸び悩んでおり更なる収納対策の強化を望むものである。

介護保険特別会計

65歳以上の高齢化率は今年度初めて40％を超えた。

要介護認定者数は、ほぼ横ばいで推移。要支援及び要介護１のサービス受給者数は若干減少しており、在宅系給付費が伸びている。

滞納額は上昇傾向で、未納者に対しては将来的にサービスの給付制限があることを周知徹底し、更なる未納者の発生の防止と未納金の解消に努めていただきたい。

後期高齢者医療特別会計

高齢化が進み、医療費についても102.７％と微増。保険給付費の増加による法定負担額は年々増加しており、一人あたりの医療費は高額となっている。

滞納額は、高額保険料者が滞納となり滞納額の増加につながった。各種健診の受診率の向上を図り、健全な運営に向け一層の努力を願いたい。

公共下水道事業特別会計

今年度は、歳入歳出ともに前年を大きく上回る決算数値となったが、実収納額にあっては減少している。これは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う入込客数の減による水道等使用量の減少であり、汚泥処分の量も減少したため、歳出では薬品費も減少した。

滞納額については、解消されたようである。今後も事業費を確保するため滞納の解消を願うとともに、令和５年度公営企業会計への移行作業に万全を期していただきたい。

前口簡易水道事業特別会計

昨年度実施した固定資産台帳整備がひと段落し、平年並みの歳入歳出額に落ち着いた。水量水質の安全供給の維持に努め、企業会計移行が適切に行われるよう要望する。

水道事業会計

有収水量、事業収益ともに横ばいに終わり回復には至らなかった。

収支においては、営業損失が発生した昨年度に比べて営業利益・経常利益ともに確保し、純利益も前年対比134.49％となった。良質な水道水の安全供給と安定的事業を継続するため一層努力されるよう要望する。

温泉温水供給事業会計

今年度の事業収益は温泉給湯事業、温水給湯事業ともに収益が微増。

また、令和２年度緊急事態経済対策として使用料の支払い猶予を期限付きで行い未収金が発生したが、当年度減少。施設設備の修繕、更新整備を実施し、安定した温泉温水の供給に努めていただきたい。

千客万来事業会計

当会計の所管施設は、指定管理者の経営基盤の安定が不可欠な会計である。

昨年度、経営破綻の危機に陥った指定管理者に対し、当該会計より資本性借入金による長期貸付を行った中で、今年度は、売上で129.74％まで回復した。今後も健全経営の維持及び財源確保に向けた取り組みを切に希望する。

令和３年度　決算総括質問

中澤広夫 議員

令和３年度は新型コロナウイルス感染症対応の影響を受けているが、総合的に予想を超えた良好な結果が得られた印象。

町税が１４４７万円の減少とあったが、一般会計の歳入合計は16億４４５万円とほぼ横ばいで推移し、基金も７億６千万の増加となっている。これは地方交付税、草津よいとこ元気基金寄付金等が増加したことが大きな要因となっていると思われる。

スピーディーなコロナ対策の実施による安心安全な受け入れ態勢の確立、草津町のブランド力強化と財政努力の結果がこのような危機を乗り越えてきた原動力となっていると思われる。町長はじめ行政、民間の諸機関の方々に感謝する。

本年度は草津観光公社の天狗山ブランコ、温泉門の構築と駐車場、その周辺の街づくり整備、さらには天狗山パルスゴンドラの設置等新たな開発が期待される。コロナウイルス対策と並行して尽力して頂くようお願いする。

町税の不納欠損額の減少

町税の不納欠損が前年比60％マイナスと大幅に減っている。大変喜ばしいことと思うが、この結果の大きな要因は？

町長

一般会計における町税の不納欠損については、地方税法上の滞納処分の執行停止により徴収権が消滅したものである。

昨年度は、長期滞納案件の再調査による換価価値財産無しとされた案件の即時欠損が多かったため、前年対比で約60％となった。

なお、財産調査等の進捗状況によっては、不納欠損額が各年度で増減する場合があり、必ずしも減少するものとは限らないのでご了承願いたい。

固定資産税の免除の補填と支払い猶予の回収

固定資産税の免除の補填はどのくらいの割合でできたのか、また支払い猶予の回収はどのくらいの割合なのか、他会計の分も含めて伺いたい。

町長

令和３年度に限定的に実施された「中小事業者等に対する固定資産税・都市計画税の課税標準の特例措置」であると思われる。この特例措置の適用による減収分は「新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金」として、令和３年度末に全額受領済み。

また、令和２年度に実施された「新型コロナウイルス感染症に係る徴収猶予特例」により、令和３年度滞納繰越分として計上されたものは76．５％収納となっている。

国民健康保険及び後期高齢者医療においては、コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した場合について、減免要綱を制定しており、国民健康保険については、令和３年度の減免実績は８件で、金額127万５千円となっている。

介護保険については、徴収猶予ではなく「新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る介護保険料の減免」により、９万９千円を減免。

上水道、水道、温泉・温水３会計については、令和２年度末での猶予額が３会計で12件、３９７４万９千円であり、基本的には猶予の返済期間は一年間だが、分割返済に応じたため、令和３年度末での猶予額は、758万６千円で回収率は８割。令和４年８月末時点では、186万円となり、９月末までには完納の予定。

町税のマイナス

町税のマイナスは具体的にどの部分がマイナスになったのか伺いたい。

町長

令和２年１月の新型コロナウイルス感染症の国内初確認後、同年４月から５月まで緊急事態宣言に伴う行動制限等が行われたことなどにより、同年の個人所得、企業利益が減少し令和３年度の町民税に影響した。

派遣労働者などの短期勤務者の住所移転対策

町税に関して、派遣労働者などの短期勤務者は住所移転していないケースが多いと思われるが、対策はあるのか、また検討する考えはあるのか伺いたい。

町長

個人町民税においては、本町の住民基本台帳に記録されていない者が、本町に居住実態がある場合には、地方税法第294条第３項の規定に基づき、住民基本台帳に記録されている者とみなして課税することができるとされている。

令和３年度　決算総括質問

事業者からの給与支払報告書の提出に基づき居住実態を把握したうえで、居住地である当町において課税する場合があるため、住所移転していない方への課税については、現行法において対応するものと考える。

介護保険特別会計

在宅給付費が伸びているようだが、65歳以上の高齢化率は40％を超え、認知症や歩行困難な方など、高齢化に伴う行政の対応は増加する傾向にあると思われる。地域包括支援センターをより拡充しわかりやすく気軽に利用できるように検討しては？

町長

令和３年度の介護保険給付費において、訪問介護は前年度比で約25％、訪問リハビリは約44％の伸びとなった。ホームヘルパーや理学療法士による在宅介護は、自宅で可能な限り過ごすために理想的な介護保険の利用と考える。

草津町の高齢化率は令和４年度に入り40％を超えている。

そのような中で、地域包括支援センターは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、その保険医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設であることが介護保険法で規定されている。そのため、にっこり健診や高齢者サロン、認知症家族の会や相談会を定期的に開催している。

また、困りごと相談等に随時対応し、広報誌に地域包括支援センターの記事を掲載する等、ＰＲに努めてまいりたい。

今後も、現行の保険料を維持するために、業務の効率化と効果的かつ適切な事業を進めてまいりたい。

後期高齢者医療保険料の滞納

高額医療者の滞納が増加しているが、回収の見込みは？また今後も高額医療費は増えていくと思われるが、対策の検討は？

町長

令和３年度は、所得のある方が滞納となり、滞納額の増加となったが、９月中に完済予定。

そのほかにも、滞納者には、電話催告、訪問催告を行い分納していただくなどして、令和３年度の滞納繰越額は約260万円の24．７％、金額で約64万円が既に収納。

医療費については、更に増加することが予想され、高額療養費も連動して増加が予測される。

今後も各種健診の受診率の向上を図り、健全な運営に向け一層の努力を行ってまいりたい。

ふるさと納税

令和３年度は７億６１６７万円と大きな財源となっているが、今後の見通しは？またふるさと納税の継続に対して変化はあるか？

町長

草津町におけるふるさと納税は感謝券が返礼品という効率の良さが他市町村と差を付けている要因であると分析している。

令和３年度の決算額は約７億６千万円あり、今年度も前年比115％の率で推移していることから、昨年度を上回る見込み。

令和４年度は、ふるさと納税、そして草津よいとこ元気基金を活用し、ウクライナへの寄附や福祉や教育への活用、パルスゴンドラの整備資金などへの活用を図り、今後も全国の方々から応援をいただけるよう、魅力あるまちづくりに努めてまいりたい。

物価の高騰における社会情勢への対応

燃料、原材料、製品の値上げ、電子機器の部品調達の遅れ等の厳しい社会情勢の中、どの様に対応していくのか。

町長

ご指摘のとおり、町民生活、事業所の経営などで大きな影響が生じているものと認識している。

町としては１万円の負担で２万円分の商品券を購入できる「生活商品券事業」を展開し、冬期まで活用できるようにした。このほか高齢者への弁当配食事業や、子育て世代には、高校生就学費補助など、独自の支援策を継続。

新型コロナウイルス感染症対策では、抗原検査キットの有効活用を行うなど、側面からのサポートを継続。

また、温泉門事業、天狗山の整備事業等を進め、活性化のために尽力してまいりたい。特に、建設、工事関係の物品や材料の調達に関しては、情報を慎重に把握し進める。また、18歳までの医療費無料化を新年度（令和５年４月）から実施する。

9月定例会 こんなことがきまりました

議案はそれぞれの担当委員会で
詳細な審議が行われた後、
最終日の本会議で議決されました。

総…総務観光常任委員会
民…民教土木常任委員会
温…温泉温水対策特別委員会

令和4年度 補正予算

○議案第16号 総・民
一般会計補正予算(第6次)
【補正額】1億9214万2千円
【総　額】58億7102万円

主　な　内　容　(歳出)	
財政調整基金積立金	1億4,000万円
一般管理費において条例改正業務委託料や、企画費において、草津町行政指針の改定業務委託等	699.6万円
温泉門配湯施設関連の設計業務委託	193.6万円
防災服の購入経費や防犯カメラの更新費用	809.5万円

○議案第17号 民
国民健康保険特別会計補正予算(第1次)
【補正額】　101万6千円
【総　額】9億1918万円
【内　容】総務管理費、一般行政経費16万5千円
新型コロナウイルス感染症傷病手当金1千円
諸支出金、保険税過誤納還付金85万円

協定の締結

○議案第21号 民
建設工事事業委託に関する協定の締結
【協定の対象】R4年度草津町下水処理場第二期建設工事事業委託に関する協定
【協定金額】
6億2200万円
【協定の相手方】
日本下水道事業団
理事長　森岡　泰裕
【協定の方法】随意契約

○議案第18号 民
公共下水道事業特別会計補正予算(第1次)
【補正額】なし
【総　額】3億6777万円

主　な　内　容　(歳出)			
土木費	人事異動に伴い下水道施設整備費の人件費として	−	486万8千円
	下水処理場再構築事業、各種設計委託として	+	200万円
	建設・改良工事として	−	200万円
	維持管理費・維持管理事業人件費1名減員として	−	371万4千円
	処理場維持管理事業、委託料として	+	541万4千円
予備費として		+	316万8千円

○議案第19号 温
温泉温水供給事業会計補正予算(第2次)
【補正額】457万4千円
【総　額】4億5805万1千円
【内　容】旅費5万円、修繕費400万円、賃借料35万8千円、委託料16万6千円

○議案第20号 総
千客万来事業会計補正予算(第4次)

	補正額	補正後額
営業外収入	200万6千円	3億1968万4千円
営業費支出	55万7千円	1億9822万7千円

報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率等の報告
すべての財政指標が基準内であるとの報告がありました。

○報告第2号
第三セクター等の会社にかかる決算報告

草津観光公社、社会福祉協議会、白根草津パークランド、にしあがつま福祉会、ザスパの決算報告がありました。

○議案第13号 総
職員の育児休暇等に関する条例の一部改正

国が人事院規則の改正によって、妊娠、出産、育児等と仕事の両立支援のため、育児休業の取得回数制限の緩和等を実施することから、草津町においても同様の条例改正をしました。

○議案第14号 総
草津町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

国による地方公務員等共済組合法の改正に伴い、新たに共済組合員になる非常勤職員に対して、福祉事業に関する貯金の積立金及び貸付けに係る償還金について、給与から控除できるようにするため所要の改正を行いました。

○議案第15号 総
草津温泉熱乃湯の設置及び管理に関する条例の一部改正

温泉文化の伝承を踏まえ、伝統芸能及び文化の振興に寄与するため、施設の安定的な管理運営と観光に関する情報提供に資することを目的として熱乃湯の使用料を改定しました。

◆改正前

区　分		おとな	こども
入館のみ	一般	600円	300円
	町民	300円	150円
湯もみ体験		250円	

◆改正後（条例上の上限額）

区　分		おとな	こども
湯もみと踊りの公演観覧料	一般	800円	400円
	町民	400円	200円
湯もみ体験		500円	

人事

○議案第1号
草津町監査委員の選任に関する同意

・浅香　勝さん（再任）

○議案第2号
草津町固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意

・宮﨑　潤さん（再任）

○議案第3号
草津町教育委員の任命に関する同意

・小林　美穂さん（再任）

発議（議員提案）

○発議第1号
草津町議会議員定数条例の一部を改正する条例

草津町議会議員定数条例の一部を次のように改正しました。

本則中「12人」を「11人」に改める。次回の任期（令和5年4月）から適用。

請願・陳情一覧および審議結果

件　名	要　旨	請願・陳情者	付託委員会	結果
石古根地区国道の道路改良に関する陳情書	国道２９２号（西部消防署～本白根農場前バス停）のカーブで交通事故が多発している。このカーブについて、どのように改良したらよいか調査を含め、関係機関に働きかけながら事故のない安心で快適な道路にしてほしい。	草津町 山本　和久	民教土木常任委員会	採択
地方自治法第117条の除斥（退席）該当は「議事」においてであって、「一般質問」には全く該当しないことを確認し、草津町議会も法律が通用する所であることを証明するよう求める請願	地方自治法は117条の除斥について規定しているが、それは「議事」であって一般質問には該当しないところ、本年６月定例議会において黒岩 卓議長（当時）と黒岩信忠町長は議員の職務・責務である一般質問を封じようとした。日本国が法治国家であることを認めるのであれば、草津町においても「議会は法律が通用する所である」ことを証明されたい。	千葉県 増田　都子 紹介議員：中澤　康治	議会運営委員会	不採択
旧泉南荘跡地の６階建て建築計画に対し反対を求める請願書	今般、（株）ニューコーポレーションが旧泉南荘跡地に６階建ての建築物の建設を予定している。これは、景観まちづくり協定、ガイドラインに違反するものであり、大規模行為に該当する建築行為である。行政から協定の遵守を指導することを強く求め、更に景観審議会による意見聴取を強く要望する。	草津町 内堀　将照他１７名 紹介議員：市川　祥史 宮崎　公雄 中澤　広夫 小林　純一	総務観光常任委員会	不採択

委員会審査・報告

総務観光常任委員会

付託議案

【議案第15号 草津温泉熱乃湯の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例】

Q 貸切り使用料と利用料の違いは。

A 現在の条例表記では、使用料、利用料とバラついた表記である。改正時に使用料とし、統一する事にした。

Q 貸切で利用している数は。

A 温泉らくごが利用している。

【議案第16号 R4年度草津町一般会計補正予算（第6次）】

Q 温泉門の設計変更とあるが、内容説明を。

A 歩行者用のBOXカルバート設置が必要となり、設計変更が必要になったため。

Q 歩行者用のカルバートはどちら側に設置するのか。

A 近代管理側に置く。現在設置したカルバート内に歩行者通路を作ろうとしたが、安全面を考慮して、別に設置することにした。

Q 温泉門の道路融雪の熱源は。

A 融雪は、温水でおこなう。

Q 都市計画費で時間外手当が計上されているが、実績は。

A 4月～7月まで3名が該当。175時間分で3月までの予想計上。

【議案第20号 R4年度草津町千客万来事業会計補正予算（第4次）】

Q 西の河原駐車場において、地役権に伴う使用料の議論が以前の議会でなされたが解決されたのか。

A 地役権者と話し合いの上解決したもの。

民教土木常任委員会

付託議案外

【議案第16号 R4年度草津町一般会計補正予算（第6次）】

Q 給食代替保護者支援金の時期と対象人数は？

A 7月の5日分で1日500円を105名に支給した。

Q ワクチン接種事業において種類は変更になるか？また廃棄はどのくらいあったか？

A 従来株とオミクロン株の2つの成分を入れた新しいワクチンの予定。570人分の廃棄に加え、キャンセル分8名分。

Q ワクチン接種事業における庁用等器具費の内容は？

A ディープフリーザー、パルスオキシメーター、体温計の購入。

Q クリーンセンター運営の建設・改良工事内容は？

A 懸念箇所の補修費によるもので、予算分がなくなったので追加予算となる。

Q 道路橋梁維持費における機械等器具費の内容は？

A 急破作業に対応する電気溶接機の購入で、アーク溶接有資格者が使用する。

Q 中島団地の修繕費内容は？

A 現在3世帯待機中だが、2件退去したため2件分の修繕費。

【議案第17号 R4年度草津町国民健康保険補正予算（第1次）】

Q 傷病手当金は新しい項目？

A まだ申請はないが、問い合わせがあったための準備による。

温泉温水対策特別委員会

付託議案

【議案第19号 R4年度草津町温泉温水供給事業会計補正予算（第2次）】

Q 修繕費の具体的な内容は？

A 共同浴場「千代の湯」のトイレ修繕。

Q トイレは一般人も利用できるのか、男女別々の設置だが、治安は守られているのか？

A 一般人も利用できるし、出入り口を通路側にしているので問題はない。

Q 総係費（委託料）の16万6千円の内容は？

A 伝統湯「千代」と「地蔵」の商標登録の費用。

付託議案外

【草津町温泉使用条例】

現時点で条例にそぐわない面もあり、早々に議会として改善、検討するよう申し入れを行いました。

【草津町議会行政視察研修延期】

温泉温水対策特別委員会としては、今後もコロナ関連の状況を見極めながら視察研修を計画していく。

委員会審査・報告

災害・経済対策特別委員会

付託議案外

1　草津白根山の現状

現在の草津白根山の火山活動状況について、気象庁の公表資料によると、湯釜付近の火山活動は静穏時の状態に戻る傾向にはあるが、湯釜付近の熱水活動は引き続きやや高まっていると考えられ、警戒は引き続き必要であるとの説明があった。

また、当局から、噴火警戒レベルの引き上げ基準の見直しについて気象庁に出向いて協議を行った旨の報告や、無料開放している駐車場の利用実績についても説明があった。

各委員からは、規制前の白根山付近の入込数との比較や、観光バスの通行状況などについて質問があった。

当局からは、気象庁をはじめ、町の火山防災アドバイザー等との連携を今後も進め、白根山における安全対策を進め、対策経費とのバランスについても検討していくとの説明があった。

2　経済対策

経済対策として実施している「草津温泉まち歩き共通クーポン券事業」の状況について、当局より報告があった。

委員からは、対象が近隣県10県に拡大したことによる効果や、利用実績にかかる人数の状況などについて質問があった。

当局からは、経済活性化のためにも草津町内で消費されるクーポン事業を含め、経済対策については積極的に実施していきたいとの説明があった。

3　議会における災害時対応

先般、新聞報道された災害時における議会の役割や議員の行動を定める災害対応指針や初動マニュアルについて、当議会においては、業務継続計画が未策定の状況にあることから、協議を行った。

これまでも有事の際、議員は活動をしてきたが、災害時における議員の初動は町民に正しい情報を伝えるためにも重要となることから、今後、要綱を策定していく方向で意見がまとまった。

議会改革特別委員会

付託議案外

1　中学生議会

継続して審議してきた「中学生議会」について、中学3年生を対象に令和4年12月13日（火）開催予定でしたが、12月14日（水）へ変更の上開催することとなり、形式内容等の確認がなされました。今後は、実際に資料等が造成された段階で引き続き協議していくこととなりました。

2　議事録のホームページ公開

本年6月2日から、草津町役場ホームページ上で公開を始めた議事録について、8月までで652件のアクセスがあり、実際の使用方法や今後の活用方法について説明がありました。

会議録内容を
インターネットで見られます

令和４年（2022年）第３回（３月定例会）以降、

記録を公開しています。

閲覧方法

〇草津町役場ホームページ

（https://www.town.kusatsu.gunma.jp/）のトップページから

「草津町議会」→「草津町議会会議録」

議案質疑

議案第４号

市川祥史 議員

歳入【令和３年度草津町一般会計歳入歳出決算認定】

市川祥史議員

①（寄附金／草津よいとこ元気基金寄附金）

Q よいとこ元気基金HPの寄附件数、受領件数を更新して頂けないか。

A 総務課長
正しく公表できるよう修正、更新する。

歳出【令和３年度草津町一般会計歳入歳出決算認定】

②（総務費／システム整備・運用事業）

Q 草津温泉逆SEOの内容は。

A 総務課長
草津町に対するネガティブキーワード検索の委託費と、既存ネットワーク環境におけるデータ集約の仕組み作りを検討するための調査委託費の2点。

湯本晃久 議員

湯本晃久議員

①（予備費／予備費）

Q 1824万9千円の予備費流用の内容は。

A 総務課長
前年度までは項目ごとに予算補正を行っていたが、地方自治法に準じて今回からは予備費支出したものはその通りに計上するようにした。

②（衛生費／西部火葬場運営管理事業）

Q 補償金が発生した状況。それに対する再発対策は。

A 住民課長
火葬炉の設備が故障し、火葬の予定が遅れたため施主に追加費用が発生し、その補償を行った。今後、対策を施し事故がないよう管理していく。

③（消防費／消防施設整備管理事業）

Q 維持補修費210万9千円が発生した時期と内容は。

A 総務課長
防災行政無線機器の更新費用と令和３年11月11日に発生した６分団詰所の陥没工事費用。

④（教育費／給食センター運営管理事業）

Q 学校給食センター抗ウイルス剤噴霧作業業務委託72万6千円の時期と内容は。

A 教育委員会事務局長
令和４年１月31日に給食センター職員にコロナ陽性者が確認され、給食センターを５日間閉鎖した。再開にあたり消毒専門業者に抗菌作業を依頼した費用。

有坂太宏議員

①（民生費／草津なでしこサポート事業）

Q 事業の内容と利用実績は。

A 福祉課長
女性の支援として生理用品を配布する事業。300セットを購入し残りが50セットである。

②（民生費／町内巡回バス（外出支援）事業）

Q 印刷製本費の内容は。

A 福祉課長
バスの回数券を印刷した費用。高齢者運転免許証自主返納支援事業において利用する。

③（教育費／草津国際音楽アカデミー＆フェスティバル）

Q 300万円減額になったその内容は。

A 教育委員会事務局長
コロナ禍による影響により海外からの講師を招く事ができず国内の先生方によるコンサートに変更したことによる。

小林純一 議員

小林純一議員

①（総務費／ふるさと納税事業）

Q 委託料で予算に対し決算額が2割安くなった要因は。

A 総務課長
令和２年度に手数料の抑制に向けて町の特設サイトを設置し、完成した。令和３年度はそのシステム更新がなく、通常のシステム使用料の計上のみ。

②（民生費／社会福祉総務費／国民年金費／社会福祉総務費／福祉医療費／障害者自立支援事業費／地域生活支援事業費／児童処置費／老人福祉費）

Q 予算に対し需用費の不要額の割合が多いが、その要因は。

A 福祉課長
献血の折込み等で印刷製本費で計上したが、回数減により執行残が多くなった。

A 住民課長
消耗品等を購入した経緯があるが結果として費用が少なく済んだ。

A 福祉課長
事務用品類を購入する予算で執行残である。

A 福祉課長
印刷製本に関わる費用で執行残が発生したもの。

議案質疑

A 福祉課長
消耗品、事務用品、会議用のお茶も含め計上したもので、会議等がリモートになるなどで執行残が発生したもの。

A 町長
需用費が全体的に余って多すぎるということだが、事務方はある程度予算を多めに取ることはあるが、使えるものだけ厳格にして余ったら戻せという指示を職員にしている。

③（民生費／老人保険費）

Q 負担金補助及び交付金の内容は。

A 健康推進課長
主な事業は食育の事業になる。コロナでその事業が出来ず減額とした。

中澤康治議員

中澤康治 議員

①（総務費／一般行政経費／顧問弁護士）

Q 無料法律相談にかかる町の負担額はいくらか。

A 町長
無料相談のために弁護士料は払っていない。

②（商工費／海外誘客宣伝事業）

Q 金額が少なすぎると思うが。

A 観光課長
海外からの受け入れが少ない状況で、ノベルティーの費用や負担金を出し決算を迎えている。

A 町長
誘客対策は行政でなく観光協会に委託しているので、観光協会の方で予算を付けたい。

③（総務費／草津白根山火山対策事業）

Q 白根山の駐車場は有料にならないのか。

A 総務課長
駐車場にかかる経費は決算に一切ない。トイレ休憩のみで無料で駐車場を開放している。

④（土木費／立体交差建設事業）

Q 立体交差に関する総額は。

A 土木課長
令和３年度詳細設計１５４１万４千円と前払い金430万円、合計１９７１万４千円となる。

⑤（土木費／道路融雪施設管理運営事業）

Q 立体交差の融雪工事が入っているのか。

A 土木課長
町内12施設の電気料であり、立体交差の工事には関係ない。

⑥（土木費／町単独道路等整備事業）

Q 立体交差、温泉門にかかる費用は。

A 土木課長
前口線の擁壁改修工事、西殿塚線の道路融雪など町内インフラ事業で立体交差の費用は入っていない。

⑦（土木費／町単独都市計画整備事業）

Q 立体交差、温泉門にかかる費用は。

A 企画創造課長
設計業務委託として767万8千円を支出している。

議案第11号

湯本晃久議員

（資本的支出／建設改良費）

Q 不用額の内容は。

A 温泉課長
11件の改良工事が行われ入札などにより工事価格を抑えられたことや、温泉門関係で排水管、温泉温水管設外工事関係で3月に補正を組んだ結果、不用額が大きくなったことが要因。

議案第15号

（草津温泉熱乃湯の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について）

小林純一議員

Q 町民がどのくらい利用しているのか教えて頂きたい。

A 企画創造課長
町民の利用実績はほとんど無い。

有坂太宏議員

Q 観光事業として観光協会に7700万円近くを出している。なぜその中で賄えないのか。また、料金の改定理由は。

A 企画創造課長
熱乃湯のプロモーション費用の確保、DMO事業費用の確保、人材の確保、その他水道光熱費にかかる運営費用の経費を中長期的に見た改善及び健全化ということで料金を改定した。観光協会に充てる費用とは、内容の性質が違うものである。

議案質疑

議案第10号

中澤広夫議員

収入【令和4年度一般会計補正予算(第6次)】
(財産収入／財産貸付収入)

Q 259万5千円が減額になっている要因は。

A 観光課長
西の河原駐車場の土地を購入したことにより一般会計で予算に計上していた草津観光公社からの賃借料を千客万来事業会計へ所管替えしたことによる減額である。

A 町長
竹中工務店・TAKプロパティが所有していた西の河原駐車場と大塚スポーツ前の森を併せて購入した。駐車場は借りている人の思いもあり、町の所有のもと現状通り観光公社に運営を委ねる。

中澤康治議員

Q 立体交差建設工事を引き返す方法はないのか。

A 町長
既に立証されている。温泉門の工事を止めた瞬間、渋滞を起こしたことが分かり、逆に帰る車はスムーズに行ったことも証明できている。要するにインフラ整備をしなければ対応できないという思いで立体交差建設にした。

金丸勝利　議員

金丸勝利議員

(土木費／町単独都市計画整備事業)

Q 通行用ボックスカルバートの内容は。

A 土木課長
立体交差にすることで道路の線形は大きく変わるが、温泉側から見てカルバートの左側、現行の歩道に近い場所に新しい歩道を設置し、イタローさんの下の辺で今の歩道に摺り付ける。

A 町長
カルバート内に4m道路を入れ、ガードレールを設置し歩行者を通す設計だったが、下りのカーブで車が歩道に突っ込む可能性を考慮し、カルバートを通過した後の道路の幅が6mと余裕もあることから、安全対策のため歩行者用のカルバートをその横に入れる形に変更した。

安齋　努　議員

安齋　努議員

(総務費／災害対策事業)

Q 防災服の内容は？

A 総務課長
災害に備えて町民やお客様が役場職員だと分かるように統一したものを用意する。

A 町長
災害対策はスピーディーに行わなければならない、その時にユニホームを着ていると草津町だと分かる。日本一の温泉地の作業服がみすぼらしいものではと感じたことから作り替えることを判断した。

議案第17号

湯本晃久議員

【令和4年度草津町国民健康保険特別会計補正予算(第1次)】
(諸支出金／一般被保険者保険税還付金事業)

Q 過誤納が発生する要素は。

A 住民課長
社会保険に加入した方の届出が遅れたことなどによる。過去にさかのぼって調査した結果還付額が多くなった。

請願・陳情は、町政などについて、皆さんが直接町議会に要望ができる制度です。

- ○ 町議会に対する請願書の提出には、紹介議員が必要です。
- ○ 陳情は、請願とほぼ同じ扱いですが、議員の紹介なしで提出できます。
- ○ 採択となった請願・陳情について、執行機関は実行の義務はありませんが、議会の意思として十分に尊重されています。

請願・陳情の書き方

次の事項の記載をお願いします。
(決まった書式はありません)
①請願(陳情)の表題・趣旨・理由
②提出年月日
③請願(陳情)者の住所・氏名・印
④請願の場合は、紹介議員の著名(または記名押印)
⑤連名の場合は代表者を記入し、名簿を添付する。
⑥あて先…草津町議会議長

《請願書の書式例》

令和　年　月　日
草津町議会議長　様
請願者　住所
氏名　印
(ほか○名)
紹介議員(署名または記名押印)

○○○に関する請願書
請願の趣旨
請願の理由

《陳情書の書式例》

令和　年　月　日
草津町議会議長　様
陳情者　住所
氏名　印
(ほか○名)

○○○に関する陳情書
陳情の趣旨
陳情の理由

７月４日　全員協議会
天狗山Tパラリフト建設に伴う協議事項として全員協議会が開催されました。

「天狗山ペアTパラリフト架け替え計画」について町側から報告がありました。

企画創造課長　天狗山ゲレンデ中央に設置の天狗山TパラリフトA・B線ですが、設置から37年余りが経過し老朽化が著しく、整備に必要な部品の調達も大変厳しい状況となっている。また、本白根山の噴火によりゲレンデ面積が減少し、これ以上スキー人口は見込まれない状況の中で、スキー場は通年型山岳リゾートへの転換期を迎えていると考えている。このようなことから、町としては、Tパラリフトの架け替え計画を立案したい。

今回は単に現状維持のリフトの架け替え工事ではなく、夜間運行やイベント使用など多様性に富んだ観光振興につながるような索道の選定をしたく、単線固定循環式普通索道（通称パルスゴンドラ）によるリフトの更新を計画している。単線固定循環式索道（通称パルスゴンドラ）ですが、山麓山頂停留場に張られたワイヤーに点対称で一定の間隔で固定したゴンドラ群が循環運転される方式の索道となっており、ゴンドラが停留場に到達しているときはごく低速、毎秒0.3メートルで運行し、停留場を出発すると最高速度毎秒５メートルで運行するもの。８人乗りゴンドラ３基を１グループとしてそれぞれ４群取付けをして運行、輸送能力は１時間当たり650人を想定している。令和５年の11月30日を工期として、令和５年12月のシーズンからリフトが使える想定で工事を進めたい。建設費は予算ベースで７億５千万円を想定している。

安齋　努議員　停留場の位置だが、山頂は同じなのに山麓を50メートル離れた位置に変えた理由は？

町長　現状、チケット売場からTパラリフトまで距離がある。ジップラインから下りても距離がある。チケット売場近くのほうが利便性が高いと考えたため。

中澤広夫議員　所要時間は乗って降りるまでどのくらい？窓はつける？

町長　今のTパラリフトと同じくらい。３分くらい。窓も開くし、昔のゴンドラのイメージではなく大きい。８人乗りなので高さが違うし、今はスキーも持って入る発想になっている。４群団のうち１つだけ、透き通ったものぶら下げる、これも売りになると考える。

市川祥史議員　パルスゴンドラだと、デメリットで乗降時のスキーの脱着が手間なのでは？

町長　スキー場に来て脱着するのは当たり前だから苦にしないという意見が多かった。逆にスノーボーダー人口が増えた今、スノーボーダーは履いたまま乗れないから喜ぶ。

宮﨑謹一議員　ゴンドラの一年間の稼働運転はどのくらい？また、六角堂の内容は？

町長　稼働は365日。六角堂は現在の一層を三層化にする予定。

小林純一議員　運行中止になる確率は？

町長　駅舎に近づくと危ないから低速で入ってくる。逆に安全だと考える。

副町長　風の影響で全休になるのは何年かに１回くらい。全休になる前には第４リフトが先に止まる。天狗山のTパラリフトの線路は風に強いので止まることはないと考える。

◀全員協議会のあと、７月19日に、日本で３基しか設置されていないパルス型ゴンドラを運行している志賀高原へ視察に行きました。

一般質問

※一般質問は質問者の責任で編集されています。

安井 尚弘　議員

Q１　ウクライナ支援に関して

現在、ロシアのウクライナ侵攻は長期戦の様相になりつつある。日本は世界で唯一の被爆国であり、力による侵攻を阻止するため平和を願う各国と共に精一杯の人道支援をしている。草津温泉も小さな町としては最大の支援を行っている。幸いにして、草津温泉は、ふるさと納税が寄付金を含め予想を上回る人気である。R３年から現在７億６千万円のふるさと納税事業費が計上されている。その内の５％を支援にあてている。大変素晴らしい事だと思うが、長期戦になった場合、町民はコロナプラス物価高騰で苦しい生活が余儀なくされる。今後のふるさと納税の人気が維持されてウクライナの人道支援が行っていけるのか、また、ウクライナの人道支援のもとにどのような経路で支援金が届いているのか、解る範囲で教えていただきたい。

町長　観光は平和の中でこそ、成立する平和産業である、という観点から、世界平和（ウクライナ）を願い「ふるさと納税」としてご寄附を頂いたうちの５％を人道支援と復興支援のために寄附することとしている。草津町の寄附についてはR４年度の一年間を目安としており８月末時点において「１億２千９７１万４千円」であったため、この５％分として「648万５千円」を日本赤十字社に送金をさせていただいた。送金経路は、国際赤十字を通じて、食料、水、医療、避難所や生計支援に使われている。「町民生活が物価高騰等で苦しい中、この寄附がつづけられるのか」という質問ですが、草津町の寄附に関しては、ふるさと納税を活用しているので一般会計等の財源を一切充てておりません。町民の税金から拠出することはない、ということをご理解いただきたい。物価高騰等の影響による町民生活の支援対策や、コロナ禍の影響による経済対策については今後も実施していく。安井議員が提案した一人暮らしの高齢者の弁当配食、これも大変評判が良く、年を重ねた方から何人も御礼をいただいた。一年間を目途としているが何とか続けたい。また、生活支援商品券、これも大変好評をいただいている。

Q２　「巨大ブランコ」の現況について

草津温泉も新型コロナウィルス感染症の発生により、団体客は全く来なくなり、今では客層もガラリと変わり、若いファミリーやカップルが殆ど。この傾向に対処して、近代温泉地として話題性を提供しお客様のニーズにあわし、プレイゾーンの充実を図らなければならない。そこで巨大ブランコをバンジップと同じ場所に設置したが、現況の利用状況はいかがか。また、両方を利用する方がいればセットの共通券を販売したらいかがか。

町長　７月16日に営業を開始して以来、順調に収益を伸ばしている。ご質問のとおり、温泉街での客層は圧倒的に若者のカップルや少数グループが目立っており、草津温泉スキー場の夏営業は、ファミリーを中心に、若者から高齢者まで多くのお客様で賑わっている状況であった。その中で、新設したこの巨大ブランコは、人気のジップラインと隣接させて設置したことで、山頂からの美しい景色の見応えもあり、また、誰もが安心して乗車できる乗り物であることから、高齢の方からお子様まで幅広くご利用いただいている。そして、ジップラインとブランコで私が一番狙っているのは売店や食堂等の売上を伸ばすこと、相乗効果で目標として１億円を達成したい、期待をしている。更にパルスゴンドラをかけることによって益々伸びていくと推測できる。頑張って夏期シーズンの狙いは、温泉街からわずか５分で到着できる利便性の高いスキー場、それと国道がそばに通っているので、ちょっと行って乗れるこの利点を生かしたその天狗山エリアをとことん磨いていきたいと思う。ご理解いただきたい。

有坂 太宏 議員

町の道路は町民の生活道路でもあり、観光客も利用するものでもある。安心安全に過ごせることが観光客を迎えることにも大事であると考える。今回、３つほど質問する。

Q1 グリーンハイツ、草津原周辺の道路について

現在、グリーンハイツ内の道路整備は、ラビスタ草津～ロータリーまでの区間で行われ、今後このメイン路線は「季の庭」付近まで計画されている。

グリーンハイツ内のロータリーから南側の道路はかなり傷みが激しく、住民より整備を求める声が多数寄せられている。一部道路は、町道認定区間があるようだが、他の区間の道路は、どこが管理しているのかが解らないと聞き、担当課に聞くと、一応、町が管理をしているということ。どの課で管理をし、今後、道路整備を行う計画があるのか尋ねる。

また、草津原に向かう道路は、20数年前に塗装工事を実施したとの事。ここも道路の破損が激しく、所々で陥没等が発生している。草津原へ向かう途中にはログハウス、ホテルもあり多数の観光客が通行する。この道路の整備をすべきだと思うが、整備計画はあるのか。

町長 ロータリー周辺及びその他80ｍを整備し、今後、年次的に整備を進めている。すべての道路の形をしているところは町の敷地。町道認定もしている。メイン道路をずっと季の庭の奥の方まで整備し、枝線も所々整備をしていきたい。草津原についても傷んでいるところは町道である以上は補修もかけていく。膨大な距離があるので、年次計画で行う以外ないと考えている。

Q2 道路に穴が開きその補修対応等について

町内の道路は経年劣化により損傷が激しい部分がある。役場に連絡をしても、中々修理をしないなど聞くことがある。問い合わせに対し、今までどの様な対応をしてきたのか。同じ箇所での問い合わせがあった時、「いつ頃工事が出来るのか」予定でかまわないのでアナウンスして欲しい。

町長 急破補修は、現在、土木課の職員が1名が専任で対応。週に一度、町道の見回りを行い、道路や側溝などの不具合箇所を確認した際は、随時補修を行い、町民からの通報に対しても、現地を確認し、速やかな補修を心がけている。補修箇所を把握し、まとめて補修する必要があり、この時に役場に連絡しても中々穴を埋めない、との印象を与えているのかも知れないが、町民からの問い合わせには、可能な範囲で補修予定を知らせるよう努力したい。

Q2 道路融雪について

２シーズンにわたり、群馬銀行前～ホテル櫻井までの上り区間において融雪が効かなく圧雪状態になり、スリップを起こし渋滞が多発しているのを多く目にする。通りがかりの町民が、車を押したり、後続の車を誘導するなどの光景を目にした。この区間は昭和56年に敷設されたそうだが、経年劣化によるもので融雪が効かないと推測できる。現在、町内に敷設されている融雪設備の点検、メンテナンスはどのように行っているのか。観光客が安全に過ごし、事故無くお帰りいただける事が大切だと思うが。

町長 融雪シーズンに入る前に、通水及びエア抜き作業・各ポンプ室での試運転などを行い、シーズン中は、ほぼ毎日運転状況を確認し、10日に一度は熱交換器の清掃を行っている。降雪時には現地で融雪状況を確認し、溶けにくい箇所があればバルブ調整やエア抜きを行うなど随時対応している。指摘の箇所は、道路融雪の初期の施設であり、建設から40年が経過し、現在の施設のように、細やかな調整ができないため、溶けにくい箇所を局所的に調整することが出来ない。今シーズンも何とか知恵を絞りながら行っていきたいとのことでご理解を。40年が経過すると、パイプの中にスケールが溜まる。特に温泉に浸かっている所は、永久にその性能が発揮できる事はない。現地計画でダメなところは部分的な取り換えも考えていきたい。

議案一覧および審議結果

	出席者数	賛成	反対	審議結果	1 安齋努	2 有坂太宏	3 市川祥史	4 安井尚弘	5 小林純一	6 金丸勝利	7 中澤康治	8 湯本晃久	9 中澤広夫	11 宮崎公雄	12 宮崎謹一
【9月定例会】															
草津町監査委員の選任に関する同意	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
草津町固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
草津町教育委員の任命に関する同意	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町一般会計歳入歳出決算認定	11	9	1	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
R３　草津町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町介護保険特別会計歳入歳出決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町前口簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町水道事業会計決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町温泉温水供給事業会計決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R３　草津町千客万来事業会計決算認定	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
草津町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
草津温泉熱乃湯の設置及び管理に関する条例の一部改正	11	9	1	可	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R４　草津町一般会計補正予算（第６次）	11	9	1	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
R４　草津町国民健康保険特別会計補正予算（第１次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R４　草津町公共下水道事業特別会計補正予算（第１次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R４　草津町温泉温水供給事業会計補正予算（第２次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
R４　草津町千客万来事業会計補正予算（第４次）	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
建設工事事業委託に関する協定の締結	11	10	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
【発議】草津町議会議員定数条例の一部改正	11	6	4	可	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	—
【7月26日臨時会】															
草津町索道旅客運送条例の一部改正	11	7	3	可	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	—
R４　草津町一般会計補正予算（第５次）	11	9	1	可	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
R４　草津町千客万来事業会計補正予算（第３次）	11	8	2	可	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	—
【承認】専決処分事項　R４　草津町一般会計補正予算（第４次）	11	9	1	可	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—

可…可決　否…否決　○…賛成　×…反対　議長は採決に加わらない為「—」で表示しております。
※R４＝令和４年度R３＝令和３年度

議会内容をインターネットで見られます

議場へ傍聴にお越しになれない多くの町民の皆さんに議会で話し合われている内容を、インターネットを通しご自宅でご覧いただけます。

視聴方法

（下記のいずれかの方法でご覧ください）

○草津町議会本会議中継録画配信ホームページ
（https://www.kusatsumachi-gikai.jp/）
○草津町役場ホームページ
（https://www.town.kusatsu.gunma.jp/）
のトップページから
「草津町議会」→「本会議中継録画配信」
○インターネット検索
「草津町議会」で検索

◆広報委員会／委員長　市川祥史・副委員長　湯本晃久・委員　小林純一　安井尚弘　有坂太宏
◆発行/議会事務局　〒377-1792 群馬県吾妻郡草津町大字草津28番地　TEL.0279-88-7191